

## 令和3年度横浜市病院協会事業報告

### 1 新型コロナウイルス等感染症対策(公益事業)

(1) 医療提供体制については、引き続き Y-CERT（横浜市医療調整本部）等に参画しながら、対策の強化等を図った。

具体的には、受入病床等の拡大への会員病院に対する協力要請や各種アンケート調査結果を活用し医療体制の充実・強化を図るとともに、抗原検査キットの配分調整等を行った。

(2) ワクチン接種については、大規模接種会場への医師派遣の協力及びエントリーの取りまとめを行い、迅速なワクチン接種に協力した。

新型コロナウイルス感染症対策については、県・市、関係団体と連携しながら、引き続き積極的に対応していく。

### 2 救急医療対策(公益事業)

(1) 二次救急の拠点病院方式を中心とした横浜市救急医療体制に基づき、引き続き当協会及び会員病院は救急医療の提供に積極的に取り組んだ。

二次救急医療に対応する各病院の構成区分は、拠点病院Aが11病院、拠点病院Bが11病院、合わせて22病院、輪番参加病院数は30病院となっている。

加えて、病院協会として二次輪番応需（内科・外科・小児科）の必要な調整、とりまとめを行い、救急実績を集約して市に報告した。

本年度は、前年度を上回ったものの新型コロナ以前と比べると、救急車で来院は一定の水準まで回復したが、救急車以外での来院（ウォークイン）は依然として大きく減少している。

区分	【拠点A】			【拠点B】			(単位：人)
	救急車	救急車以外	合計	救急車	救急車以外	合計	
2021	50,343	54,216	104,559	29,162	29,739	58,901	
2020	42,765	47,546	90,311	27,321	27,709	55,030	
2019	49,828	80,261	130,089	31,834	45,252	77,086	

## 【輪番（内・外、小児）】

## 【小児救急拠点】

区分	救急車	救急車以外	合計	救急車	救急車以外	合計
2021	16,767	28,216	44,983	6,554	12,403	18,957
2020	14,744	24,928	39,672	3,841	7,980	11,821
2019	16,909	43,258	60,167	7,017	22,540	29,557

(2) 心疾患、脳血管疾患、産科、整形外科等の救急医療に取り組んだ。

(3) 東京 2020 オリンピック・パラリンピックについて、横浜開催推進委員会医療救護検討部会に参画し、医療救護体制の整備に協力した。

なお、東京 2020 オリンピック・パラリンピックについては新型コロナウイルス感染症下で無観客となったが、無事終了した。

### 3 災害時医療対策(公益事業)

(1) 横浜市災害医療連絡会議に参画し、災害時医療に対応する連携体制の確保を図った。

(2) 各区に設置された災害医療連絡会議に会員病院が参加し、協議及び意見交換を行った。

(3) 横浜市病院協会として、横浜市防災会議のメンバーに加わり横浜市における防災上の課題解決に取り組んだ。

### 4 医療情報の収集、発信及び広報(公益事業)

(1) 協会のホームページ「ヨコハマ医療の扉」の効果的、円滑な運用に努めた。

[ホームページ運用状況]

ホームページアクセス数： 103,144 件 (282 件/日)

時間外診療受付病院アクセス数：15,361 件 (42 件/日)

(2) 医療・保健・福祉に関する情報を随時、会員病院に提供した。

### 5 地域医療連携の推進(公益事業)

(1) 医師会など医療関係団体との連携を強化する等、地域医療体制の充実向上を図った。

(2) 横浜市在宅療養連携推進協議会に参画し、病院と在宅療養の連携強化策の検討を行った。

(3) 地域医療検討会（市内7方面別）を開催し、各医療機関間の情報共有や意見交換を行った。

開催回数：14回 参加医療機関：延 272 機関

また、「地域医療連携等に係る意見交換会」を市と共同で設置し、よりきめ細かな意見交換を行った。

開催回数：3回 参加医療機関：延 25 機関

## 6 行政、医療機関団体等との連携強化及び政策提言(公益事業)

(1) 横浜市予算編成についての要望書を提出した。

(2) 横浜市保健医療協議会に参画し、医療行政に対して必要な提言や要望を行った。

(3) 横浜地域地域医療構想調整会議に参加し、市内7方面での地域医療検討会の状況を報告し、それらを踏まえて協会としての意見の反映に努めた。

(4) 横浜市医療安全推進協議会に参画し、横浜市の医療安全窓口との連携強化を図った。

(5) 横浜市の各種委員会（認知症施策検討会、人生の最終段階の医療等に関する検討会、医療的ケア児・者等支援検討委員会等）に参画し、施策の検討等を行った。

(6) 横浜市医師会の地域医療事業部会、医療福祉事業部会、勤務医事業部会において議論に加わるとともに、各夜間急病センター運営委員会に参画し、地域医療向上に向けた研究、検討を行った。

(7) 県立病院機構、市立大学病院等公的病院の運営に係る委員会・幹事会に参加した。

## 7 学術研究、講演会及び研修会開催(公益事業)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、下記の講演会等をオンラインにより開催した。

(1) 第23回学術講演会を開催した。

配信日：

・ライブ配信 令和4年2月24日(木)16時～17時15分

・オンデマンド配信 令和4年2月28日(月)～3月6日(日)

テーマ：「ポストコロナの医療経営」～医療計画と診療報酬を眺みながら～

講師：社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院理事長  
神野 正博 氏

- 参加者：30人
- (2) 横浜市、横浜市医師会等との共催による「医療安全研修会」を1回実施した。
- (3) 横浜市看護職員認知症対応力向上研修を実施した。  
研修修了者：89人  
なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一般市民向けの講演会は中止とした。

## 8 医療従事者の確保、定着促進(公益事業)

- (1) 看護専門学校における奨学生等受け入れ希望病院による説明会については、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、開催を中止した。  
なお、学生に対し奨学金制度、受け入れ希望病院等の情報提供を行った。

## 9 看護専門学校の運営

授業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、全学生が日々の健康状態や行動を記録し、時差登校やオンラインにより、ほぼ通常通り実施した。臨地実習については、関係病院・施設のご協力を得て実施することができた。

国家試験の受験結果は、95%の合格率であった。また、卒業生の約90%が市内医療機関に就職した。

令和4年度入学者の入学試験や学校説明会、個別説明等は、前年度とほぼ同じ日程で実施し、同数程度の参加者数を得た。しかし、出願者数は前年度の約80%であった。

### (1) 学生数

学 生	在籍者数 (令和3年4月1日)	退学者数	原級 留置者数	進級又は卒業生 (令和4年3月末)
1学年	87人(7人)	6人(1人)	2人(1人)	79人(5人)
2学年	77人(8人)	0人(0人)	2人(0人)	75人(8人)
3学年	80人(8人)	0人(0人)	0人(0人)	卒業生 80人(8人)
総 数	244人(23人)	6人(1人)	4人(1人)	234人(21人)

( ) 内は内数で男性数

## (2) 令和4年度入学試験結果

受験区分		試験日	受験者	合格者	入学者	
特別 入試	高校生	指定校	令和3年11月6日	20人	20人	20人
		公募校	令和3年11月6日	17人	16人	16人
	学 士		令和3年11月6日	4人	3人	3人
	社会人		令和3年11月6日	34人	20人	19人
一般 入試	第Ⅰ期		令和3年12月4日	35人	25人	17人
	第Ⅱ期		令和4年 2月5日	12人	9人	7人
計			122人	93人	82人	

## (3) 第25回卒業生(令和4年3月卒業)の就職状況

病院への就職		進 学	その他	卒業生合計
横浜市外	横浜市外			
68人	6人	1人	5人	80人

## (4) 第111回国家試験受験結果

(試験日:令和4年2月13日 合格発表:同年3月25日)

区 分	受験者数	合格者数	合格率	(参考) 全国平均
新卒者	80人	76人	95.0%	96.5%
既卒者	1人	1人	100%	38.9%
合計	81人	77人	95.1%	91.3%

## (5) 主な学校行事

年月日	行事名	人数
令和 3年 4月 9日(金)	第27回入学式	1年生 81人
6月26日(土)	第1回学校説明会	参加者 64人
7月16日(金)	第1回オンライン学校説明会	参加者 12人
7月31日(土)	第2回学校説明会・オープンキャンパス	参加者 67人
7月31日(土)	第3回学校説明会・オープンキャンパス	参加者 59人
8月20日(金)	第2回オンライン学校説明会	参加者 20人
8月28日(土)	第4回学校説明会(オンラインで実施)	参加者 47人

9月17日(金)	第3回オンライン学校説明会	参加者 19人
10月 2日(土)	第5回学校説明会	参加者 36人
10月15日(金)	第4回オンライン学校説明会	参加者 11人
10月30日(土)	第6回学校説明会	参加者 25人
11月 6日(土)	令和4年度入学・特別入学試験	受験者 75人
11月19日(金)	第5回オンライン学校説明会	参加者 11人
12月 4日(土)	令和4年度入学・一般入学試験Ⅰ期	受験者 35人
令和 4年 2月 5日(土)	令和4年度入学・一般入学試験Ⅱ期	受験者 12人
2月13日(日)	第111回看護師国家試験	受験者 81人
3月 1日(月)	第25回卒業式	3年生 80人

(6) 学生募集の取組

- ア 推薦入試指定校19校及び一般校5校の高校訪問を行った。
- イ 受験志望者やその保護者が学校説明会に参加しやすいよう、土曜日に説明会を6回開催し、参加者は298人だった。
- ウ 平日を中心に個別の学校説明を実施し、参加者は30名だった。
- エ 民間事業者が主催する進路ガイダンスに14回参加し、高等学校等に出向き学校説明を行った。
- オ オンラインによる学校説明会を5回行った。
- カ 本校ホームページによる学校情報や受験案内の発信を行った。

(7) 看護師国家試験対策

- ア 早期からの看護師国家試験模擬試験を実施した(3年生10回、2年生1回、1年生1回 計12回)。
- イ 看護医療系学校受験対策の専門講師による学内補講を5日間実施した。
- ウ 学力強化が必要な学生を対象に学内教員ゼミを実施するほか、民間の予備校講座の活用を図った。
- エ 専任教員の国家試験対策力を向上させるため、国家試験対策セ

ミナーを受講した。

(8) 会議・委員会・研修会

ア 学校運営会議を13回開催した。そのうち外部委員を入れた会議を2回実施(書面会議)した。

イ 学校関係者評価委員会(外部委員)を2回実施(書面会議)した。

ウ 学校評価委員会を3回開催した。

エ 職員会議を11回開催した。

オ 入試委員会を9回開催した。

カ 防火・防災訓練を2回実施し、対策委員会を2回開催した。

キ その他にカリキュラム委員会、実習委員会、学生指導委員会を開催した。

10 収益事業(収益事業等)

(1) 看護専門学校隣接駐車場の管理運営を行った。

(2) 看護専門学校過去入試問題集の販売を行った。

(3) 横浜スタジアム医務室の診療受託事業を実施した。

11 医療従事者の顕彰、福利厚生の実施(収益事業等)

(1) 随時、会員の慶弔に協会として対応した。

(2) 会員の親睦に係る懇親会、新年祝賀会については、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえて、開催を中止した。

(3) 協会から神奈川県、横浜市に対して表彰の推薦を行った。

(4) 会員病院が開催する市民公開講座等に対し支援を行った。

(3病院延べ4回)

(5) 協会報第67号、第68号を発行した。

(6) 協会ニュース速報を12回(No.274~No.285)発行した。

12 管理運営その他(法人)

(1) 会員数(令和4年3月31日現在): 105病院

(2) 第72回定時総会を令和3年6月23日に開催した。

総会においては、令和2年度の事業報告・決算が審議され承認された。また、役員を選任を行った。

(3) 理事会を12回開催した。

なお、理事会・常任理事会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインも含めた開催方式を導入した。

(4) 常任理事会を 11 回開催した。

(5) 部会等の開催

救急医療、地域医療、教育・研修等にかかる各種部会を必要に応じ、随時開催した。